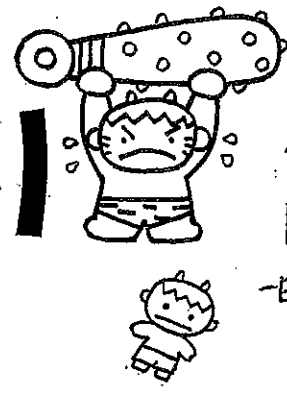


令和4年度
2月園だより



洛北幼児園
TEL(075)491-0457
FAX(075)491-0480
一時保育(075)491-0470



今年度も残り2ヶ月となりました。日々成長していく子どもたちを見ると、とても頼もしく思います。寒い日が続きますが、感染症や体調管理などに気を配りながら、引き続き元気に過ごしていきたいと思っております。2月に入るとすぐに「節分」、「生活発表会」があります。り組さんは、「オニのパンツ」の曲が流れると、体を動かして楽しく踊っています。当日は、オニがやってくるのか？どんな反応をするのか？ドキドキします。「生活発表会」は、久しぶりの親御さんの前での発表です。頑張って取り組む姿を見るのが楽しみです。



2月の行事

3日(金) 節分会	4日(土) 生活発表会 (予備日:18日(土))	15日(水) にこにこガーデン	24日(金) 北消防署立ち合い 避難訓練
クラス懇談会	7日(火) こり組	8日(水) り組	9日(木) ちりっぷ組
	14日(火) うさぎ組	17日(金) たんぽぽ組	13日(月) ひまわり組

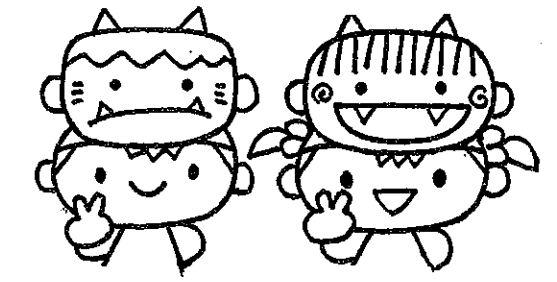


保育目標

- こいす・保育者と一緒に歌や身体を動かす事を楽しむ
- 調理室・時間内に食べきろう!!
- りす・保育者や友達と、歌や年遊びに触れたり、ごっこ遊びを楽しむ。
- うさぎ・友だちや保育者と一緒に年遊びや歌、言葉のやりとりをしながら劇遊びを楽しむ
- 基本的な生活習慣が身に付き、進級への期待を持って生活する。
- ちりっぷ・友だちと一緒にごっこ遊びや音楽を通して自分を表現することを楽しむ。
- たんぽぽ・身の回りのことを自分でやる習慣をつける。
- 友だちと関わる中で自分の気持ちを調整し、友だちと折り合いをつけようとする。
- ひまわり・就学に向け生活リズムの変化への対応を少しずつ行う。
- 友だちとのつながりを深めながら表現活動をたのむ。



せうぶん



2月3日は「節分」です。「節分」は、「みんなが健康で幸せに過ごせるように」という意味をこめて、悪いものを追い出す日です。「節分」という言葉の意味は、「季節を分ける」。昔の日本では一年のぼじまりとされる春は、大七にされてきました。そのため、春が始まる前日、冬と春を分ける日を「節分」と呼ぶようになったそうです。

「オニ」と聞くとツリが生えた、こわい姿を想像しますが、その姿は色々なお話を通じて出来たもので、元々は悪いものを総称して「オニ」と呼んだそうです。「オニ」が住んでいるとされているのが北東で、十二支では丑寅の方角にあたります。そのため、丑の角を生やし寅の皮のパンツ姿なのだそうです。



豆まきに使われる大豆には、霊的な力が宿ると信じられていました。また、豆を投げる事で魔を滅ぶ「魔滅」になったとも言われ、豆を投げる風習が生まれたとされています。豆まきが終わったら、一年の無病息災を願い、自分の数え年の数だけまかれた豆を食べます。



毎年、なにげなく取り組んでいる行事も、意味を矢張り事でより楽しく取り組めるのではないだろうか。特に節分は、オニの登場が怖くて子どもたちにとって「苦手な行事」になってしまいがちです。どのような行事なのかを伝え、日本の伝統や慣習など遊びを通して、文化を受け継いでいけたらいいなと思います。

お知らせ... 2月6日(月)より、大谷大学から実習生が1名来られます。

